

# 2017年度 学校法人 三幸学園 仙台こども専門学校 自己評価及び学校関係者評価報告書

自己評価報告責任者：副校長 岸本 拓也

学校関係者評価報告責任者：学校関係者評価委員会委員長 平山 乾悦

## 1. 学校の教育目標

学園のビジョン「人を活かし、日本をそして世界を明るく元気にする」、ミッション「人を活かし、困難を希望に変える」のもと、保育分野の学校として「こどもを育み、人・社会を活性化することで日本を明るく元気にする」というビジョンを掲げている

また「技能と心の調和」を教育理念とし「素直な心、感謝の気持ち、高い意欲を持ち続け、自ら考え、自ら行動することで、社会に貢献する人材」、保育分野として「皆から信頼・感謝されるこどもの未来を育む人材」を育成する人物像とし、専門学校として社会・業界に求められる人材の育成を進めている

## 2. 前年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画

### ① 前年度重点施策振り返り

教育理念「技能と心の調和」の質の向上 ～人間性を高める教育の実践～

「皆から信頼・感謝されるこどもの未来を育む人材」を育成することを全国こども校で掲げ、単に知識や技術を教育するに留まらず、人間性を高める教育を併せて展開することにより、更に社会で役立つ人材を輩出することに取り組んでいる。また、教務においては以下の内容の目標・計画を掲げて取り組んだ

#### ▲教務力の向上

・退学者の軽減等の数値目標の設定

→退学率 5.4%以内(34名/643名)

・精皆勤率の向上の数値目標の設定

→累計 40%以上(257名/643名中)

・生徒への継続した指導&教員の意識の徹底(レベルを維持した指導)

・欠席・遅刻・早退の規定に達した生徒を呼び出し徹底指導

#### ▲重点施策振り返り

・2016年度の退学者は、目標喪失・進路変更等で、6.5%であった。精皆勤率に関しても、学校全体の37.9%であった。その為、2017年度は、退学率軽減のため、入学後の授業・スクーリング・科目修得試験・実習に対するギャップを軽減するために、保護者会入学前オリエンテーションなどを開催し、カリキュラム・学校生活などを伝えたことや毎月、欠席・遅刻・早退の規定に達した生徒をリストアップし、該当生徒に対して指導(全体指導や担任面談など)を行ったことにより退学率が、6.2%(0.3%減)、精皆勤率 44.0%(6.1%増)と一定の結果を得ることが出来た。

### ② 学校関係者評価委員会コメント

・目標喪失・進路変更について、当時の同級生にも、保育士になりたいという目的が明らかになっている人でも、授業・実習をしていくうちに本当になりたいのかと疑問・ギャップを感じていた人もいた。また、目的が曖昧で入学して来た同級生で「こんなに大変だと思わなかった」と言っていたが、お互いに励まし合い疑問・ギャップを乗り越えて来た経緯がある。今の若者は、人間関係(友だち関係)が希薄になりつつあるのが問題なのではないか。

### 3.評価項目の達成及び取組状況

#### (1)教育理念・目標

| 【評価項目】（評価＝適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1）         | 評価 |
|--|----|
| 学校の理念・目的・育成人材像は定められているか（専門分野の特性が明確になっているか）   | 4  |
| 社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか                 | 4  |
| 学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが生徒・保護者等に周知されているか    | 3  |
| 各学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか | 4  |

##### ① 課題

▲学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などは、保護者説明会・オリエンテーション・新入生研修・パンフレット・ホームページなどで周知をしているが、浸透度については十分ではない

##### ② 今後の改善方策

▲生徒へはミッション・ビジョンポスターをクラス掲示することにより視覚化し、ホームルーム等で生徒への浸透を図る  
▲オープンキャンパスの保護者会・入学前オリエンテーション・ホームページなどで、保護者等には周知を強化して学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などの浸透を図る

##### ③ 特記事項

▲年度初めの全体会議にて、学園教育理念・ビジョン・ミッション・本校教育目標を全教職員へ周知を図っている

##### ④ 学校関係者評価委員会コメント

▲採用したい人材としては、明るく爽やかで元気な人が基本である。具体的には、出勤時に元気に挨拶できる子どもや保護者に明るく挨拶できる。指摘されても、不機嫌にならない。相手の話を聞くことができる。保護者と積極的にコミュニケーションが取れる人

#### (2)学校運営

| 【評価項目】（評価＝適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1）     | 評価 |
|--|----|
| 目的等に沿った運営方針が策定されているか                     | 4  |
| 事業計画に沿った運営方針が策定されているか                    | 4  |
| 運営組織や意志決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか | 4  |
| 人事、給与に関する制度は整備されているか                     | 4  |
| 教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか           | 4  |
| 業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか          | 4  |
| 教育活動に関する情報公開が適切になされているか                  | 4  |
| 情報システム化等による業務の効率化が図られているか                | 3  |

##### ① 課題

▲情報システム(Wi-Fi)の導入等により業務の効率化・分業化を進めているが、新任(教員・事務職)が多いこともあり、システムに対する理解不足や不慣れ等で活用しきれていない状況である

##### ② 今後の改善方策

▲生徒・教員への伝達スタディサブリの活用方法、スマートフォンによる各種アンケートの実施、Google フォーム

を活用したアンケート集計等の浸透をさらに進め、業務の効率化・分業化を図る

### ③ 特記事項

▲学校運営は、学園組織図、学則、校務分掌表に示している。学則は必要に応じて学則変更を行い、校務分掌表は年度ごとに内容や構成員を見直している

▲採用に関しては、関係法令により教員資格が定められている分野は、規定通りの人材を採用。他の分野においては必要要件を満たした人材を採用している

### ④ 学校関係者評価委員会コメント

▲保育園では、スマートフォンを使用した連絡ツールは、市町村によっては使用できないと指摘される場合がある。個人情報保護を保護する過渡期になっていて、スタディサプリはよい取り組みと思う

## (3)教育活動

| 【評価項目】（評価＝適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1）                                      | 評価 |
|---|----|
| 教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか   | 4  |
| 目標の設定として、教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた教育機関としての修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか | 4  |
| 学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか   | 4  |
| キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか                        | 3  |
| 関連分野の企業・関係施設等、業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか                         | 3  |
| 関連分野における実践的な職業教育（産学連携によるインターンシップ、実技・実習等）が体系的に位置づけられているか                   | 4  |
| 授業評価の実施・評価体制はあるか  | 4  |
| 職業に関する外部関係者からの評価を取り入れているか   | 3  |
| 成績評価・単位認定の基準は明確になっているか  | 4  |
| 資格（免許）取得の指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか                                      | 4  |
| 人材育成目標に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保し、組織できているか                                 | 4  |
| 関連分野における業界等との連携において優れた教員（本務・兼務含め）の提供先を確保するなどマネジメントが行われているか                | 4  |
| 関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組が行われているか                 | 4  |
| 職員の能力開発のための研修等が行われているか  | 4  |

### ① 課題

▲主体的に進路を選択する能力・保育士としての態度を育て、職業生活との円滑な接続を図ること

▲実践的な職業教育に関して、科目間連携による学習の効率化

### ② 今後の改善方策

▲在学期間中から就労に対する授業やガイダンスを行う（業界の方からの意識づけ）

- ▲社会のニーズに対応するため、教職員の教育力指導力向上に更に取り組む
- ▲教育課程編成委員会や各団体から意見をいただき、教育方法の工夫・開発など行う
- ▲科目間の連携を図るために、学科・学年会を開催し指導方針・情報共有を行う

### ③ 特記事項

- ▲年3～4回の内・外部講師による教員研修、教員同士の授業見学、授業や指導力向上に向けて取り組んでいる。
- ▲年2回の「授業の進め方アンケート」、「担任アンケート」を生徒に実施し、副校長・教務課長・教務主任よりフィードバックをし、指導改善を行っている

### ④ 学校関係者評価委員会コメント

- ▲専門学校時代に教えて欲しい授業については、実習日誌の書き方は学べるが、就職したときに週案や月案の書き方が分からなかったので、授業の中でもう少し教えた方がよい
- ▲乳児保育について、赤ちゃん人形を使用した授業(オムツ替え・沐浴)はあるが、もう少し実践回数と知識が必要

## (4)学修成果

| 【評価項目】（評価＝適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1）  | 評価 |
|---------------------------------------|----|
| 就職率の向上が図られているか                        | 3  |
| 資格(免許)取得率の向上が図られているか                  | 4  |
| 退学率の低減が図られているか                        | 3  |
| 卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか            | 3  |
| 卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか | 3  |

### ① 課題

- ▲求人数は増加傾向で、就職率は高い水準を維持しているが、業界外への就職が微増した
- ▲2017年度退学率5.4%以内と目標を立てていたが、2017年度退学率は、6.2%であった(0.8増)
- ▲開校6年を迎え、約900名近い卒業生を送り出してきたが、保育業界での卒業生の状況把握が出来ていないのが現状
- ▲在学中におけるキャリア形成の指導及び社会人基礎力を含めた社会人育成

### ② 今後の改善方策

- ▲業界の魅力を業界関係者・卒業生を招き伝えて頂くことや各授業を通して教員からも伝える
- ▲担任会にて退学希望者の情報共有と保護者への連絡。場合によっては、スクールカウンセラーとの連携を図る
- ▲実習訪問だけでなく、卒業生訪問の機会を増やし、卒業生の様子や学校の課題収集に努める

### ③ 特記事項

- ▲保育園66%(128名) 幼稚園13%(25名) 施設9%(17名) こども園2%(5名) 業界外10%(20名)

### ④ 学校関係者評価委員会コメント

- ▲早期退職者の防止として働きやすい職場を用意する。育児休暇を2年間とした。毎年のベースアップをするようにしている
- ▲待遇面では目をつぶることもあるが、職場の雰囲気・人間関係が良いので、仕事は楽しい
- ▲年に2回、園長との面談があり、意見を汲んでもらうこともあり、働きやすい環境である

## (5)学生支援

| 【評価項目】（評価＝適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1）    | 評価 |
|---|----|
| 進路・就職に関する支援体制は整備されているか                  | 4  |
| 学生相談に関する体制は整備されているか                     | 4  |
| 学生の経済的側面に対する支援体制は整備されているか               | 3  |
| 学生の健康管理を担う組織体制はあるか                      | 4  |
| 課外活動に対する支援体制は整備されているか                   | 3  |
| 学生の生活環境への支援は行われているか                     | 4  |
| 保護者と適切に連携しているか                          | 3  |
| 卒業生への支援体制はあるか                           | 3  |
| 中途退学者への支援体制はあるか                         | 3  |
| 社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか               | 4  |
| 高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか | 3  |

### ① 課題

- ▲学費未納・延納している生徒の保護者からの連絡や返済方法の相談などが遅くなっている
- ▲課外活動(ボランティア活動)に対する積極的な案内や支援体制を強化する
- ▲卒業生の支援体制が未整備である。早期離職の状況把握や悩み相談などに応じられていない現状
- ▲高校・保護者へのキャリア教育・職業教育の理解を高める

### ② 今後の改善方策

- ▲学費未納・延納生徒について、早期に責任者への情報共有を行い、生徒と保護者の両面に連絡を行い、返済計画など書面で交わす
- ▲施設・保育園・こども関係へのボランティア活動を実施するにあたり、ボランティア活動の意義・目的を学生に伝えることや情報の提供方法を整える
- ▲卒業1年目の卒業生に対して、ハガキを送り状況確認も含め、相談会、講習会等を検討
- ▲高校ガイダンス・保護者に対して業界説明会を実施し理解を深める取組みをオープンキャンパスで行う

### ③ 特記事項

- ▲経済的支援として、特待生学費免除制度、三幸学園初期費用軽減&学費分割制度(学費月謝払い)、日本学生支援機構奨学金制度、保育士就学支援金、教育訓練給付金、三幸学園経済支援制度を案内している
- ▲生徒相談に関する体制として、毎週金曜日にスクールカウンセラーの先生が在中している

### ④ 学校関係者評価委員会コメント

- ▲中途退学者に対しては、どのような就職の支援はしているのか？クラス担任が履歴書の添削、求人の紹介などはしている

## (6)教育環境

| 【評価項目】（評価＝適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1）       | 評価 |
|--|----|
| 施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか           | 3  |
| 学内外の実習施設,インターンシップ,海外研修等について十分な教育体制を整備しているか | 3  |
| 防災・安全管理に対する体制は整備されているか                     | 3  |

### ① 課題

▲校舎の老朽化(築 21 年)により、エアコンの故障・一部雨漏りなどが起きている

▲SNS 利用によるリスク対策(実習・学校内外)

▲生徒へ学校近郊の一時避難場所・災害対処等を明記した災害マップを配布し、避難訓練も実施したが、実際に緊急時に適切な行動が出来るか不安な面がある

### ② 今後の改善方策

▲予算を確保し、学業に支障がでないよう環境整備に努める

▲SNS リスクを理解した上での利用方法を指導

▲HR 等で災害マニュアルを説明した後、実際に緊張感を持って訓練を行い一時避難場所まで移動する

### ③ 特記事項

▲海外研修:2019 年 1 月 8 日(火)～1 月14日(月) 5泊7日 場所:アメリカ/ロサンゼルス

「子どもと触れ合う」「子どもに関係する施設へ訪問する」

▲大地震対応マニュアル 2018(教員・全生徒へ配布)・危機管理ガイドライン 2018

### ④ 学校関係者評価委員会コメント

▲特にコメントなし

## (7)学生の受入れ募集

| 【評価項目】（評価＝適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1） | 評価 |
|--------------------------------------|----|
| 学生募集活動は、適正に行われているか                   | 4  |
| 学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか          | 3  |
| 入学選考は、適性に行われているか                     | 4  |
| 学納金は妥当なものとなっているか                     | 4  |

### ① 課題

▲資料作成や説明はしているが、社歴が浅い職員が多く説明内容に若干の個人差がある

### ② 今後の改善方策

▲地域で設置されている広報室と連携しながら、高校への説明会・オープンキャンパス等の機会を通じて魅力を正確に伝えられる様に教員研修を強化する

### ③ 特記事項

▲特になし

### ④ 学校関係者評価委員会コメント

▲特にコメントなし

## (8)財務

| 【評価項目】（評価＝適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1） | 評価 |
|--------------------------------------|----|
| 中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか             | 4  |
| 予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか             | 4  |
| 財務について会計監査が適正に行われているか                | 4  |
| 財務情報公開の体制整備はできているか                   | 4  |

### ① 課題

#### 【中長期計画】

なし

#### 【予算・収支計画】

なし

#### 【会計監査】

なし

#### 【財務情報の公開】

なし

### ② 今後の改善方法

#### 【中期計画】

▲昨年度に第2次中期計画を策定している。今後は当該計画の公開に向けて着手していく予定である。

### ③ 特記事項

▲特になし

### ④ 学校関係者評価委員会コメント

▲特にコメントなし

## (9)法令等の遵守

| 【評価項目】（評価＝適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1） | 評価 |
|--------------------------------------|----|
| 関係法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか      | 4  |
| 個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか           | 3  |
| 自己評価の実施と問題点の改善に努めているか                | 3  |
| 自己評価結果を公開しているか                       | 4  |

### ① 課題

▲更なる法令遵守の推進

### ② 今後の改善方策

▲会議や掲示等を通じて、全ての職員が法令遵守に対する啓蒙を継続的に図れるよう働きかける

### ③ 特記事項

▲教職員全員、コンプライアンス遵守に関する誓約書を取り交わし、しっかりと個人情報を管理する体制を整えている。

#### ④ 学校関係者評価委員会コメント

▲勤務時間中は個人の携帯の使用は禁止にしている。ブログやお便りで掲載もあるので、保護者との承諾書は交わしている。仕事を自宅に持ち帰ることも禁止。話題が子どものことになりがちだが、勤務外で話題にすることは気を付けるよう伝えている。

### (10)社会貢献・地域貢献

| 【評価項目】（評価＝適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1）        | 評価 |
|---|----|
| 学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか             | 3  |
| 生徒のボランティア活動を奨励、支援しているか                      | 3  |
| 地域に対する公開講座・教育訓練（公共職業訓練等を含む）の受託等を積極的に実施しているか | 4  |

#### ① 課題

▲本校で運営企画しているボランティアは盛んに行っているが、外部園・施設との連携したボランティアをもっと増やしていきたい

#### ② 今後の改善方策

▲年間を通してのボランティア活動の積極的な斡旋と整備・ボランティア先との関係構築

▲本校で運営企画しているボランティアにおいて子育て支援の強化

▲職業訓練生への受け入れ

#### ③ 特記事項

▲学校近隣の地域住民に対して、毎週金曜日10時から12時まで8階保育ルームを本校保育士・生徒ボランティアを付けて無料開放している

▲月1回学校近隣の地域住民に対して、こどもンクラブ（ボランティア活動）を中心に保育イベントを行っている

▲2階の保育園で平日夕方からボランティア活動を行っている

#### ④ 学校関係者評価委員会コメント

▲特にコメントなし

### (11)国際交流(必要に応じて)

| 【評価項目】（評価＝適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1） | 評価 |
|--------------------------------------|----|
| 留学生の受入れ・派遣について戦略を持って国際交流を行っているか      | 3  |
| 受入れ・派遣、在席管理等において適切な手続き等がとられているか      | 4  |
| 学習成果が国内外で評価される取組を行っているか              | 3  |
| 学内で適切な体制が整備されているか                    | 3  |

#### ① 課題

▲留学生に対する受け入れに関する職員の理解が必要

#### ② 今後の改善方策

▲留学生奨学金、学生支援の斡旋を行う

#### ③ 特記事項



▲特になし

④ 学校関係者評価委員会コメント

▲特にコメントなし

#### 4. 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

・今後も保育士養成校として、学園の掲げる教育理念『技能と調和』を基に、人間性を高める教育の実践、社会のニーズに対応出来る人材育成に期待している。現在、多くの卒業生が現場で活躍している。今年度もまた多くの卒業生を輩出すると思うが、ひとりでも多くの生徒が、保育業界に魅力を感じ、就職をして欲しいと思います。